

第6回BAアドバンスド・テクノロジー・サロン概要 (1/20)

テーマ：「6Gの価値とそれを実現する先進技術」

講演者：中村 武宏（なかむら たけひろ）氏

株式会社NTTドコモ チーフ・スタンダーダイゼーション・オフィサー兼
コーポレート・エバンジェリスト

卓話概要：

第5世代移動通信システム(5G)は2020年ごろより導入され、現在世界的に普及しており、日本国内においても全国的に展開されている。さらに今後、5G-Advancedと称されるより高度化された機能が追加導入される見込みである。これに並行し、2030年代の導入に向けた第6世代移動通信システム(6G)の研究開発が国際的に進められており、既にITU-Rや3GPPといった標準化機関では標準仕様作成作業が開始されている。NTTドコモにおいても2018年より6Gのコンセプトと先進技術について研究開発を進め、国際的な6G検討活動や標準化活動を精力的に進めている。本講演では、5Gを振り返りつつ2030年代に向けた社会課題やトレンドを踏まえた6Gの価値について述べ、さらにそれに必要なサステナビリティ、ネットワークの高度化・高効率化、AI、非地上系ネットワーク等の先進技術についてNTTドコモの取り組みを含め説明する。

略歴：



1990年 横浜国立大学 修士卒。1990年 NTT 入社。1992 年より、NTT ドコモにて W-CDMA, HSPA, LTE/LTE-Advanced, 5G, 5G evolution & 6G の研究開発および標準化に従事。(株)NTT ドコモ執行役員を経て現在、(株)NTT ドコモ チーフ・スタンダーダイゼーション・オフィサー兼コーポレート・エバンジェリスト。

1997 年より国内外での移動通信システム標準化活動に参加。1999 年より、3GPP での標準化に参加し、2005-2013 年 3GPP TSG-RAN 副議長および議長、2014-2024 年 5G モバイル推進フォーラム企画委員会委員長代理およびミリ波普及推進アドホック主査、2019-2024 年 Beyond 5G 推進コンソーシアム 白書分科会主査を歴任。現在、XGモバイル推進フォーラムの5Gおよび 6G 関連プロジェクトリーダー、5G-ACIA Board member、人間拡張コンソーシアム サブリーダーとして、標準化活動および業界間連携強化に従事。